

EBPM推進のための人材育成を



石井 聡美 議員



EBPM推進について

石井 国が進めているEBPMについて、高梁市でもデータが読める人材を育成するための部署を検討しているか。

政策監 そういった人材を育成しなければならぬという認識は持っている。

石井 市の政策にもデータを活用していくべきではないか。

政策監 データ分析能力など専門知識への理解が足りないところがある。職員の人材育成と併せて重点的に図っていききたい。

中学校の校則について

石井 生徒指導提要が12年ぶりに改訂された。高梁市での校則見直しは、こういった形で行われているのか。

参与 見直しの必要は感じており、各学校で取り組みが進んでいる。

石井 服装等の校則については、どう認識しているのか。

参与 服装や防寒に関する規定は、生徒からの提案で見直しが行われた事例が出ている。

石井 学校ホームページへ校則を掲載すべき。

参与 そういった方向で学校に助言をしていきたい。

EBPM (エビデンスに基づく政策立案)：経験や勘取に頼るのではなく、きちんとデータを適切に根拠(エビデンス)に基づいて行うこと。

生徒指導提要：生徒指導の方法について文部科学省がまとめた、学校・教職員向けの基本書。

国民健康保険の高額療養費支給申請を簡素化すべきではないか



川上 博司 議員



出産・子育て応援交付金事業について

川上 妊娠届出時より子育て家庭に寄り添う伴走型相談支援の充実を図り、妊娠届出や出産届出を行った妊婦等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る等10万円相当の経済的支援を一体として実施する「出産・子育て応援交付金」事業について、どのように取り組んでいくのか。

健康福祉部長 本市では子育て包括支援センターにおいて、妊娠から出産、子育てまで切れ目のない支援を行っている。電子クーポン等の経済的支援については対象者のニーズや要望を取り入れて伴走型支援と一体となって実施していきたい。

国保の高額療養費支給申請について

川上 国民健康保険法施行規則の一部を改正する省令が施行されたことに伴い、後期高齢者医療制度と同様に、実質的な申請は初回時のみで足りるようにすることも可能となった。これにより、市に月毎に申請するという被保険者の負担の軽減に資すると思われる。高額療養費支給申請を簡素化すべきではないか。

市長 高額療養費支給申請を簡素化することによって、滞納者との接触の機会が失われることや、レセプトを突合することによりレセプトの記載誤りを発見できる機会を失うことなどの課題も考えられるが、簡素化できるよう前向きに取り組んでいく。

ストリートスポーツの施設整備を強く求める



森 和之 議員



市街地における防災組織について

森 市街地の自主防災組織設立において、簡易的な運営ルールやマニュアルができれば、結成率の向上につながるのではないかと考えている。

政策監 高梁市地域防災力向上委員会が自主防災組織の設立活動マニュアルを現在、作成中である。

高梁川におけるカワウの被害について

森 激減している鮎とオイカワは高梁川の名産である。大きな原因となっているカワウの駆除に取り組むべきではないか。

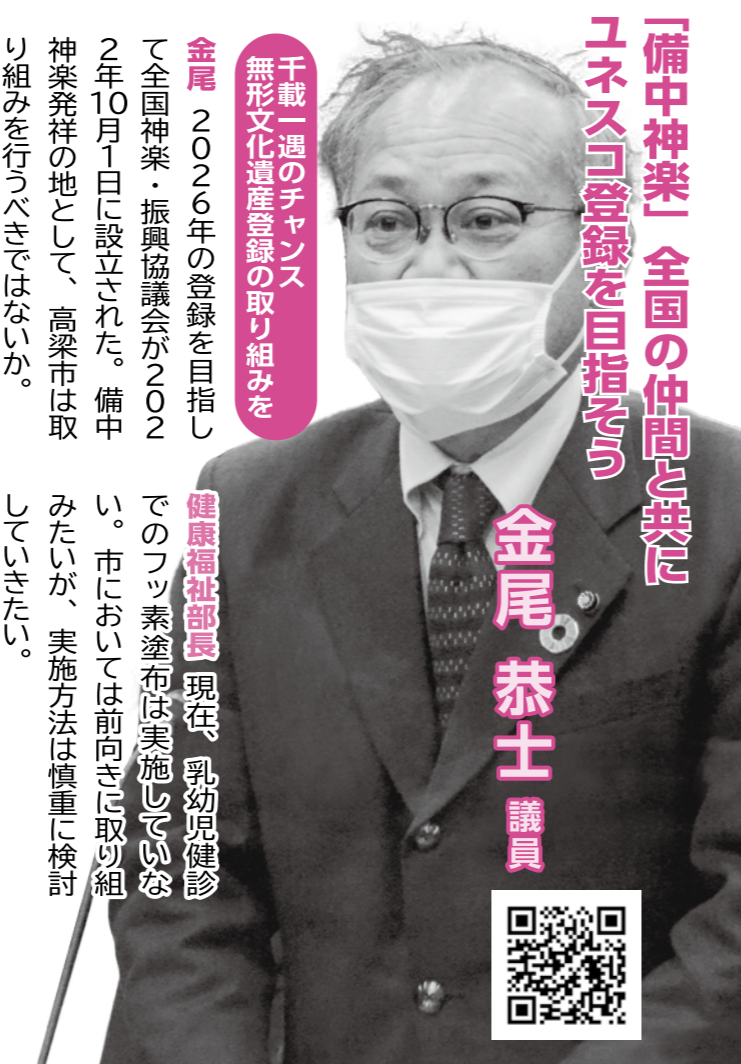
政策監 高梁市では鳥獣被害防止計画においてカワウを鳥類の重要駆除対象としている。令和2年度からは、駆除奨励金を1000円から2000円に上げている。引き続き取り組んでいきたい。

公園の管理とスポーツについて

森 市街地において屋外でバスケットボールを楽しむ場所がない。施設整備を含めて検討できないか。

教育次長 質問を受けてマスカットスタジアムの状況を視察した。候補地とか方法などを内部では検討している。愛好者の意見を聞きながら進めていきたい。

「備中神楽」全国の仲間と共にユネスコ登録を目指そう



金尾 恭士 議員



千載一遇のチャンス 無形文化遺産登録の取り組みを

金尾 2026年の登録を目指して全国神楽・振興協議会が2022年10月1日に設立された。備中神楽発祥の地として、高梁市は取り組みを行うべきではないか。

教育次長 正会員に備中神楽成羽保存会が、特別会員に岡山県と高梁市が加盟した。

金尾 市は全国協議会と連携して、千載一遇のチャンスを生かしてほしい。

むし歯予防のための児童や乳幼児のフッ素洗口・塗布について

金尾 子どもたちの医療は、保護者の責任で行われるべきと考えている。市はフッ素洗口・塗布についてどのように考えているのか。

教育長 現段階ではフッ素洗口の実施は考えていない。

高山市地区でも「井原市予約型乗合タクシー」の利用を

金尾 北振バスが減便された。川上町仁賀佐屋地区は「井原市予約型乗合タクシー」を利用できているが、川上町高山市地区も同様の取り扱いができないか。

市民生活部長 佐屋地区は市町村合併当時の経緯から取り組んだ。

金尾 行政の公平性という点でアンバランスではないか。早急に解消していただきたい。

市民生活部長 真摯に取り組んでいきたい。